

第21回 長野県緩和医療研究会

2025 11/16 (日)

参加
無料

会場：信州大学医学部附属病院 外来棟4階 大会議室
(外来駐車場をご利用の場合は、別途300円が必要です)



Zoom同時配信 (定員300名) 2025年11月12日 (水) 締切
Web参加をご希望の方は 各プログラムのQRコード よりお申込みください

12:30-13:50 特別講演

「どんな状態でも家に帰れる！

～患者に求められる地域連携とは～」

演者 医療法人ゆうの森 理事長 永井 康德 先生

【特別講演】
Web参加申込↓



14:00-16:00 一般演題
(終了予定)

【一般演題】
Web参加申込↓



演題募集期間 2025年 9月 1日 (月) ～ 9月 30日 (火)

主催：長野県緩和医療研究会 代表世話人 信州大学医学部附属病院 間宮敬子
当番世話人 社会医療法人抱生会 丸の内病院 栗崎功己

お問合せ：信州大学医学部附属病院 緩和ケアセンター pct@shinshu-u.ac.jp
長野県緩和医療研究会HP <https://www.naganokanwa.com/>

※日本緩和医療薬学会「緩和薬物療法認定薬剤師」単位申請中

タイムスケジュール

12 : 30～ 開会の挨拶

第 21 回長野県緩和医療研究会 当番世話人
社会医療法人抱生会 丸の内病院 栗崎 功己

12 : 35～13 : 50 特別講演 (共催 第一三共株式会社)

座長 社会医療法人抱生会 丸の内病院 栗崎 功己

『どんな状態でも家に帰れる！～患者に求められる地域連携とは～』

演者 医療法人ゆうの森 理事長 永井 康德

14 : 00～15 : 20 一般演題

15 : 20～15 : 30 閉会の挨拶

長野県緩和医療研究会 代表世話人
信州大学医学部附属病院 間宮 敬子

一般演題プログラム

- 1 大腿骨転子部に骨転移を生じたが認知機能低下により免荷が困難であった
扁平上皮肺癌の一症例
社会医療法人抱生会 丸の内病院 リハビリテーション部 牛丸 憲史
- 2 在宅で終末期がん患者のせん妄に対してクエチアピン坐剤を使用した 7 例
愛和病院 山田 泰史
- 3 前立腺癌骨転移による難治性疼痛に対してメサドンを併用後、
先行オピオイドを漸減・中止してメサドンへオピオイドスイッチングできた一例
信州上田医療センター 緩和ケア内科 清水 文彰
- 4 乳がんの胸部硬膜外腔への転移により下肢麻痺を来した症例
飯田市立病院 緩和ケア内科 山田 武志
- 5 終末期がん患者の倦怠感に対し低用量ミダゾラム投与が有益だった一例
長野医療生活協同組合 長野中央病院 緩和ケア病棟 沼田 俊輝
- 6 派遣医師への地域特性共有による在宅調整支援の工夫
— 佐久地域における取り組み —
JA 長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター 2 階西病棟 関野 花菜
- 7 当院における小児緩和ケア介入の現状
信州大学医学部附属病院 麻酔科蘇生科/信州がんセンター 緩和ケアセンター 田中 成明